

No	名称	指定緊急避難場所			住所
		一般	地震	火山	
1	川原畑住民センター	○	○	○	川原畑 566-1
2	川原湯コミュニティーセンター(打越)	○	○	○	川原湯 454-45
3	横壁住民センター	○	○	○	横壁 537-17
4	町立第一小学校	○	○	○	林 1394-5
5	林住民センター	○	○	○	林 570-2
6	町立東中学校	○	○	○	長野原 1110-1
7	長野原地区住民センター	○	○	○	長野原 239-2
8	住民総合センター@長野原	○	○	○	長野原 1340-1
9	町立中央小学校	○	○	○	大津 4
10	大津地区多目的集会施設	○	○	○	大津 244-2
11	羽根尾生活改善センター	○	○	○	羽根尾 241-3
12	若人の館	○	○	○	与喜屋 270-3
13	与喜屋公民館	○	○	○	与喜屋 956-1
14	与喜屋地区多目的集会施設	○	○	○	与喜屋 326-4
15	屋内運動場	○	○	○	与喜屋 270-1
16	町立応桑小学校	○	○	○	応桑 20-2
17	応桑地区多目的集会施設	○	○	○	応桑 271-6
18	町立西中学校	○	○	○	応桑 1543-310
19	町立北軽井沢小学校	○	○	○	北軽井沢 1924
20	北軽井沢住民センター	○	○	○	北軽井沢1988-775
☆	長野原町老人福祉センター	○	○	○	与喜屋 1624

※「一般」に対する避難所は、土砂災害及び内水氾濫に対する指定緊急避難場所

耐震診断・耐震改修の相談窓口

- ◆ 群馬県県土整備部建築課 TEL: 027-226-3708
- ◆ (一社) 群馬県建築士事務所協会 TEL: 027-255-1333
- ◆ (一社) 群馬県建築構造設計事務所協会 TEL: 027-386-8145



平成31年3月  
長野原町耐震改修促進計画

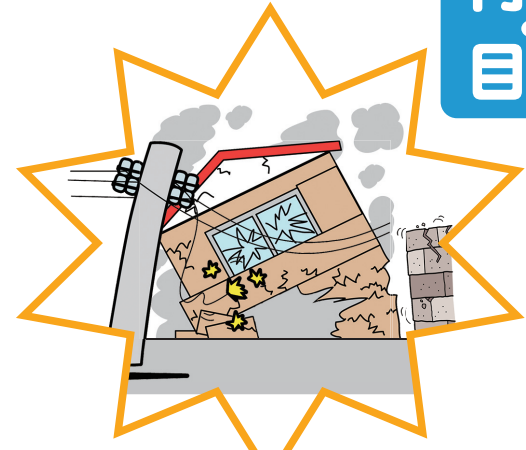
【ダイジェスト版】

長野原町

〒377-1392  
群馬県吾妻郡長野原町大字長野原 1340 番地 1  
TEL: 0279-82-2244 (代表) / FAX: 0279-82-3115  
URL: <http://www.town.naganohara.gunma.jp/>

# 耐震改修促進計画

背景目的



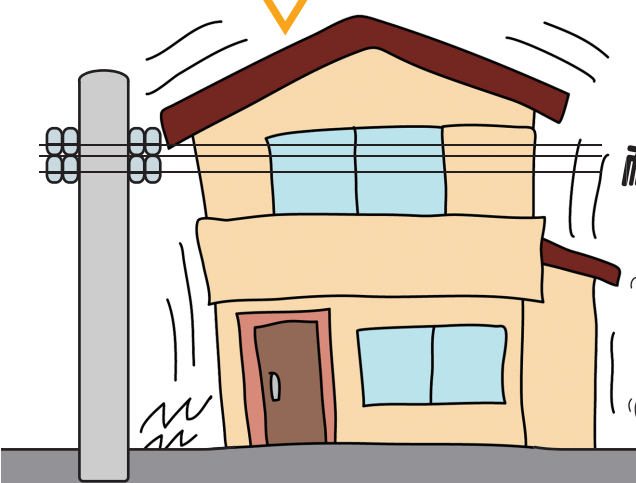
平成7年1月に発生した阪神・淡路大震災では、6,434人の尊い命が奪われ、約25万棟に及び住宅・建築物が倒壊しました。そのことから、同年10月に「建築物の耐震改修の促進に関する法律」が制定されました。

大地震はいつどこで発生してもおかしくない状況にあるとの認識が広がっています。

住宅・建築物や我が家が壊れないようにすることが、多くの生命や財産を守るためにとても大切です。

そこで、地震による被害を減らし安全性を高めることを目的として、「長野原町耐震改修促進計画」を策定しています。

もしも大地震が起きたら...  
その時のために  
耐震化をしておこう!!



計画の期間

平成31年度から平成37年度までの7年間  
(2019年度) (2025年度)  
※社会情勢の変化や事業進捗状況を勘案し、定期的に計画内容を検討し、必要に応じ適宜、目標や計画内容を見直します。

対象の建築物

種類	内容	備考
住宅	町民の生命・財産を守ることはもとより、被災地域の減災という視点からも住宅の耐震化を促進します。	戸建て住宅、共同住宅(長屋住宅含む)
特定既存耐震不適格建築物	一定の規模以上の建築物の耐震化を促進します。 ①多数の者が利用する建築物 ②被災することにより甚大な被害が発生することが想定される危険物等を取り扱う建築物 ③地震発生時に通行を確保すべき道路沿道の建築物	法第14条各号に定める特定既存耐震不適格建築物
公共建築物	公共建築物は、災害時の活動拠点や広域的な重要施設となることや多くの町民が集まることから、特に耐震化を積極的に推進していきます。	

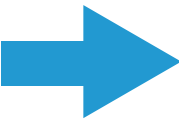
# 耐震診断や耐震改修等の耐震化の取り組み

どのような手順で耐震診断や耐震改修をすればいいのを見ていこう！



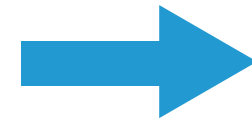
step 1

相談



step 2

診断



step 3

改修

## 相談窓口

- ◇場所：長野原町役場 建設課
- ◇電話：0279-82-3010（直通）  
0279-82-2244（代表）



## 木造住宅耐震改修診断者派遣事業

- ◇概要：木造住宅について、診断者を派遣し、一般診断を行う。
- ◇診断費用：
  - ・耐震診断費：個人負担なし
  - ・耐震診断者の交通費：千円
  - ・図面作成費：1万円程度
- ◇該当建築物：①昭和56年5月31日以前に着工した一戸建ての木造住宅  
または木造併用住宅（住宅部分の床面積が1/2以上のもの）  
②平屋または2階建ての木造住宅

## 木造住宅耐震改修補助事業

- ◇概要：耐震補強工事を行ったものに補助を行う。
- ◇補助金：耐震改修にかかる費用（設計・工事・工事管理費）の1/3以内（上限50万円）
- ◇該当建築物：①昭和56年5月31日以前に着工した一戸建ての木造住宅  
または木造併用住宅（住宅部分の床面積が1/2以上のもの）  
②平屋または2階建ての木造住宅



## 耐震改修をすると・・・

### 「住宅の耐震改修促進税制」

制度期間：平成33年12月31日まで  
(2021年)  
工事完了期間：平成32年3月31日まで  
(2020年)

所得税：耐震改修工事を行った場合、当該工事費（上限250万円）の10%を控除  
固定資産税：50万円以上の耐震改修工事を行った場合、当該住宅に係る固定資産税額1/2を減額（1戸当たり120㎡相当部分まで）  
住宅ローン減税：住宅ローンを借り入れて耐震改修を行った場合、年末ローン残高の1%が所得税から10年間控除  
贈与税：満20歳以上の個人が平成27年から平成33年までの間に親などから住宅改修工事の資金贈与を受けた場合は、一定額まで非課税

## 耐震診断や耐震改修を促進する背景はどうなっているのだろう？



### 群馬県における過去の地震被害

群馬県における過去の地震被害で死者数が最も多い地震は、昭和6年に発生した「西埼玉地震」です。

近年では、平成23年の「東北地方太平洋沖地震」で大きな揺れを観測し、県内での被害が多くなっています。

※1 気象庁が命名した地震

発生日月	地震名(震源)	規模(M)	震度	群馬県内の主な被害
1931.9.21 (昭和6年)	西埼玉地震 (埼玉県北部)	6.9	5:前橋市	死者5人、負傷者55人 家屋全壊166戸 半壊1,769戸
1964.6.16 (昭和39年)	新潟地震 (新潟県下越沖)	7.5	4:前橋市	負傷者1人
1996.12.21 (平成8年)	茨城県南部の地震 (茨城県南部)	5.6	5弱:板倉町 4:沼田市・片品村・桐生市	家屋一部破損64戸
2004.10.23 (平成16年)	新潟県中越地震※1 (新潟県中越地方)	6.8	5弱:片品村・高崎市・渋川市	負傷者6人 家屋一部破損1,055戸
2011.3.11 (平成23年)	東北地方太平洋沖地震 (三陸沖) ※1	9.0	6弱:桐生市 5弱:沼田市・前橋市・高崎市・太田市・渋川市・明和町・千代田町・大泉町・邑楽町	死者1名、負傷者41名 住家半壊7棟 住居一部破損17,246棟

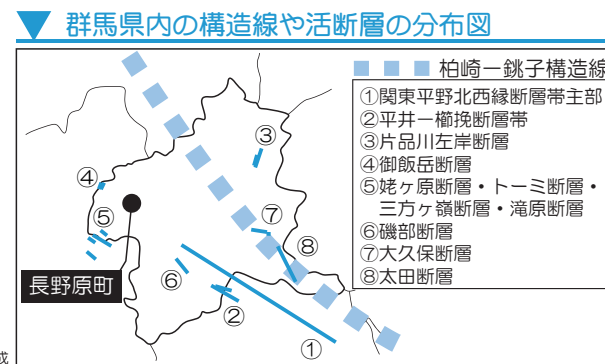
資料：群馬県耐震改修促進計画（平成30年4月）

### 群馬県の想定地震及び被害状況

群馬県内の構造線を見ると、「柏崎-鉾子構造線」が県土を南方に貫いています。（右図）

※群馬県地震被害想定調査（平成24年6月）から作成

長野原町で最も影響がでるとされる想定断層は「関東平野北西縁断層帯主部」となっており、深度6弱程度が予想されています。また、右表のような被害が想定されています。



#### 関東平野北西縁断層帯主部による地震

項目	長野原町	群馬県全域	
人的被害	死者(冬5時)	0人	3,133人
	負傷者(冬5時)	0人	17,743人
	避難者(冬18時)	91人	543,589人
物的被害	建物(全壊・半壊)(冬5時)	38棟	192,361棟
	出火件数(冬18時)	0件	197件
	焼失棟数(冬18時)	0棟	12,968棟

資料：群馬県地震被害想定調査（平成24年6月）

### 長野原町における耐震化の現状と目標

長野原町における現状の耐震化率は、木造住宅約65%、多数の者が利用する建築物は約97%になっています。

木造住宅の平成37年度（2025年度）までの目標である95%を達成するには、年間で約140棟の耐震化が必要です。

#### 住宅

平成30年度  
(2018年度)  
耐震化の現状  
約65%

平成37年度  
(2025年度)  
耐震化の目標  
95%

#### 多数の者が利用する建築物

平成30年度  
(2018年度)  
耐震化の現状  
約97%

平成37年度  
(2025年度)  
耐震化の目標  
100%